

科 目 名		学 年	単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
中国語Ⅱ : Chinese Ⅱ		5MESC	2	100分×30回	選択	講義・通年	○
教 員 名	野村 和代 : NOMURA Kazuyo						
授 業 概 要	4年次に学んだ初級の内容を定着させつつ、更にレベルアップしていくことが目的。ポキャブラリーを増やし、ヒアリング力をアップさせることで、スムーズに会話ができるようトレーニングを重ねていく。まず初級の段階で学んでいなかった文法内容を確認して、この段階の問題をこなせるように基礎を固める。多くの練習問題をこなすことで自力をつけたい。更に中国語検定の受験なども視野に入れて頑張ってもらいたい。週に1度の授業時間のみ教科書を開くようでは、使える言葉をマスターしていくことは難しいので家庭学習も重視する。自分自身の努力と根気が必要なので、積極的な姿勢で受講して欲しい。						
評 価 方 法							
(1)初級文法を理解していること。 (2)教科書に出てきている単語が使えること。 (3)相手の質問内容を理解し、適切に答えを返せること。 (4)中国社会やそこで生活する人々と日本や日本人のものの見方の違いを知ること。				①前期定期考査(中間+期末):37% ②後期定期考査(中間+期末):37% ③自学自習としての課題:26%			
学 習 ・ 教 育 目 標		(G)②		JABEE基準1(1)		(f)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	復習(1)	・初級の内容(語彙、基本文型、疑問文)を確認する。 ・ヒアリング練習	第16	第7課	・ポイント: 現文、主語がフレーズするとき、“～了～ア”の用法 ・本文: 街を歩こう! ・トレーニング	
	第2	復習(2)	・初級の内容(助動詞、時を表す表現、比較、強調構文)を確認する。 ・ヒアリング練習	第17	第7課 第8課	・練習問題 ・ポイント:「状態の持続」を表わす文、副詞“再”、疑問詞の不定用法 ・本文: 中国映画を見よう! ・トレーニング	
	第3	復習(3)	・初級の内容(アスペクト、補語)を確認する。 ・ヒアリング練習	第18	第8課 第9課	・練習問題 ・ポイント: 方向補語	
	第4	第1課	・ポイント: 助動詞、主述述語文、目的語が主述句のとき ・本文: 中国に行こう! ・トレーニング	第19	第9課	・練習問題 ・ポイント:「使役」を表わす文 ・本文: チャイナドレスを買おう! ・トレーニング	
	第5	第1課 第2課	・練習問題 ・ポイント: “的”の用法、「原因・理由」を表わす語、語気助詞 ・本文: ジャスミン茶を飲もう! ・トレーニング	第20	第10課	・練習問題 ・ポイント: 可能補語、強調表現	
	第6	第2課 第3課	・練習問題 ・ポイント: 連動文、“是～的”の文、疑問詞 ・本文: 友だちをつくろう! ・トレーニング	第21	第10課	・練習問題 ・本文: 中華を食べよう! ・トレーニング	
	第7	第3課	・練習問題 ・第1課～第3課の復習	第22	第10課	・練習問題 ・第7課～第10課の復習	
	第8	中間まとめ	・中間まとめとして試験を実施する。	第23	中間まとめ	・中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	第4課	・ポイント: “了”の3つの用法、副詞“就”	第24	第11課	・ポイント: 結果補語(2)、「受身」を表わす文 ・本文: 西遊記を読もう! ・トレーニング	
	第10	第4課	・練習問題 ・本文: 長城に登ろう! ・トレーニング	第25	第11課 第12課	・練習問題 ・ポイント: “快～了”の用法、“把”の構文	
	第11	第5課	・練習問題 ・ポイント: 様態補語、「可能性の予測」を表わす“会”、「仮定」を表わす“要是” ・本文: 卓球を楽しもう!	第26	第12課	・練習問題 ・本文: 春節を祝おう! ・トレーニング	
	第12	第5課	・練習問題 ・「補語」関連項目の確認 ・トレーニング	第27	第12課	・練習問題 ・未習の初級文法の確認	
	第13	第6課	・練習問題 ・ポイント: 結果補語(1)、副詞“有点儿” ・本文: 漢字を覚えよう! ・トレーニング	第28	中国社会を知る	・練習問題 ・中国のお正月や習俗について説明する	
	第14	第6課	・練習問題 ・第4課～第6課の復習	第29	長文を読む	・練習問題 ・メールを出そう! ・“中国朋友”と話そう! ・重要構文を覚えよう! ・第11課～第12課の復習	
第15	まとめ	・前期のまとめをする。	第30	まとめ	・全体のまとめ、授業評価アンケートを行う。		
自学自習の内容	・内容定着のためにテキストのトレーニング(ヒアリングを含む)やプリント練習を課す。						
関連科目	4年次の中国語						
教科書	『中国語つぎへの一步』(尹景春・竹島毅著、白水社)						
参考書	4年次に使っていた辞書。新たに購入する場合は『はじめての中国語学習辞典』(相原茂編著、朝日出版社)を勧める。						
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員	高橋 正和 : TAKAHASHI Masakazu						
備考	辞書は必ず必要。授業には必ず教科書を持参すること(不携帯は減点の対象になります)。						